

総額\$10,000,000(約13億円)規模
「スゴイ！」リステイング開発基金の受賞者100名を発表
日本からは「鯉の泳ぐ池に浮かぶドームハウス」が選出！

世界最大級の旅行コミュニティプラットフォームのAirbnb(本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下:Airbnb、日本語名:エアビーアンドビー)は、\$10,000,000(約13億円)規模の「スゴイ！」リステイング開発基金のファイナリストとして、世界中から寄せられた数万件の応募の中から選ばれた、デザイナー、建築家、DIYに取り組む方など100名の最終受賞アイデアを発表いたしました。



今回選出された100名による「スゴイ！」リステイング開発基金受賞者のアイデアは、ユニークで刺激的なデザイン、熟考された計画、サステナビリティ(持続可能性)への配慮、そしてゲストが完全に没入できる斬新さなどの点において、いずれも際立ったものでした。受賞者は、幻想的な作品を実現するため、それぞれ最高\$100,000(約1,300万円)を受け取り、今後10か月間にわたって、2023年夏までにゲストが滞在できるような空間の設計・建設を行います。

受賞アイデアは、デザインとスタイルのアイコン的存在であるアイリス・アプフェル氏、建築家の高田晃一氏、Airbnbスーパーホストのクリスティ・ウルフ氏、Airbnbのエクスペリエンス・クリエイティブ・プロダクト担当のブルース・ヴォーンの4名の審査員によって選出されました。

選出されたアイデアをもとに建設されたは今後、Airbnbの「スゴイ！」カテゴリに追加される予定です。2023年の夏までに、この「スゴイ！」カテゴリ内にはこれまでと比べて100倍以上の「予想外のリステイング(宿泊施設)」が登場することになるでしょう。

「スゴイ！」リステイング開発基金の審査員およびAirbnbスーパーホストのクリスティ・ウルフ氏のコメント:

「『スゴイ！』リステイング開発基金の審査に参加できたことは、私にとって本当に素晴らしい”旅”でした。たくさんの感動的な物語や、今まで聞いたことのないような目的地があり、今すぐにも行ってみたいくなりました。私自身、建築家としてこれらのアイデアが実現されるのを見るのが今から楽しみです。これらの素晴らしいアイデアは今後、単に一晩を過ごすだけの場所にとどまらず、包括的な旅の体験を提供する場となるでしょう」

「スゴイ！」リステイング開発基金の受賞者は今後、Airbnbでのホスティングがもたらす強力な経済効果を楽しむ機会を得ることにもなります。受賞者の50%以上はすでにホストです。2021年、米国の典型的なAirbnbホストの収入は\$13,800(約184万円)以上となり、2019年に比べて85%増加しました。さらに、ユニークな宿泊先での予約宿泊数は、2019年から2021年にかけて世界的に49%以上増加しています。「スゴイ！」リステイング開発基金の審査員であるクリスティ・ウルフ氏は、\$32,000(約468万円)を投資して「Big Idaho Potato Hotel」を設計し、これまでに3年未満で\$208,000*(約2,800万円)の収入を獲得しています。



アイダホ州の農場に建築される巨大な植木鉢の完成イメージ図
(米国在住のホイットニー H氏による)

海底やSF小説など、さまざまなジャンルの作品が寄せられましたが、なかでも自然や建築物のモチーフが今回は数多く見受けられました。

- 星空を楽しむアイデア:400件
- 自分の声に耳を傾けたアイデア:961件
- 果物をモチーフにしたジューシーなアイデア:777件
- ワインをモチーフにしたアイデア:680件
- ソーラーパネルによる再生可能エネルギー利用を提案しているアイデア:7,931件
- 空高くまでの伸びるツリーハウスをテーマにしたアイデア:1,214件
- 吊り橋構造のアイデア:389件
- 大地から芽を出すような力強いアイデア:509件

船でしか行くことのできないスウェーデンの灯台や、砂漠にある恐竜の頭蓋骨の化石を使ったれんがづくりの建物など、Airbnbでの滞在の可能性を広げるコンセプトは、応募者の情熱が込められています。

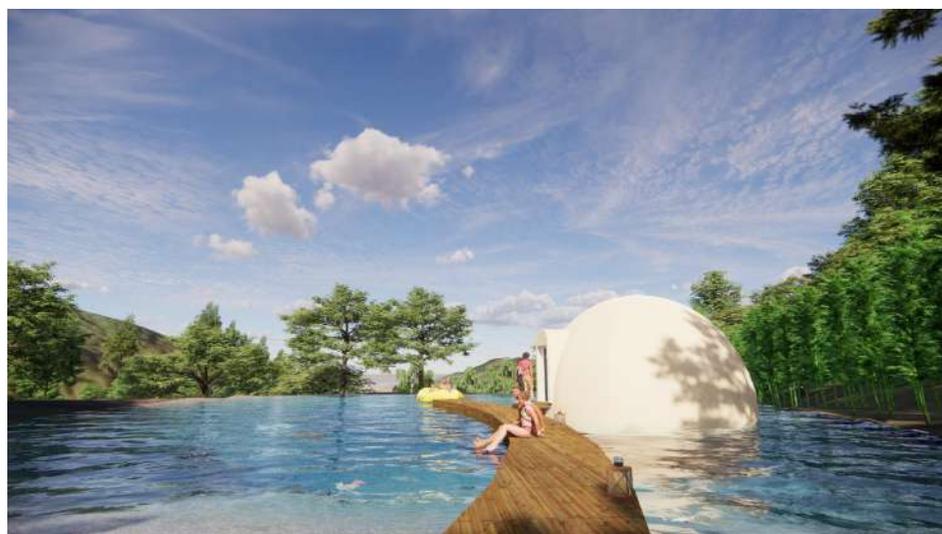
日本からの「スゴイ！」リステイング開発基金受賞者



トリーニ・ヤコポ氏

子供の時から両親の設計事務所で建築やインテリアに触れる。大学を卒業後、ニューヨークでの設計事務所勤務を経て、1998年来日。その後神戸に移住。日本で一級建築士免許を取得し、現在神戸北野で一級建築士事務所「有限会社ドディチ・ドディチ」設計事務所を運営している。

<https://dodici12.com/>



「Dome-House Floating in a Koi Fish Pond(鯉の泳ぐ池に浮かぶドームハウス)」
完成イメージ図（候補地:愛媛県新居浜市）

日本からの「スゴイ！」リステイング開発基金の受賞者である、一級建築士事務所・スタジオドディチのトリーニ・ヤコポ氏は「モルディブの水上コテージのように夢のような感覚を味わえる宿泊場所を目指しています。水中照明を使って鯉の影を映し出したり、五感を使って楽しめる要素を加える予定です。(モルディブに比べて)国内旅行者が簡単にアクセスできるほか、外国のゲストを喜ばせるために鯉や竹林などを活用し、日本文化のひねりも加えています」とコメントしています。

「スゴイ！」リステイング開発基金の100人の受賞者一覧は[こちら](#)からご覧いただけます。

「スゴイ！」リスティングのホストになることに興味がある方は、airbnb.jp/host/homesで詳細をご確認ください。Airbnbホストになることをご検討中の方は、予想ホスティング収入ツールを用いて、地域や宿泊施設の種類、また該当地域における過去のAirbnb予約データに基づき、推定ホスティング収入を計算することも可能です。

※画像は[こちら](#)からダウンロードいただけます。

*1ドル、130円換算で計算。円換算は参考表記。

** ホストの収益は、空室状況、価格、承諾・キャンセル率、稼働率、掲載場所の需要など多くの要因によって大きく変動します。世界的に見ると、2018年1月から2022年5月の間にAirbnbで活動したOMGカテゴリのホストの収益の中央値は\$48,000強でした。

ユニークリスティングとは、ホストが定義するもので、ツリーハウス、ヨルト、納屋、ポート、城、キャンプ場、小屋、島、飛行機、羊飼いの小屋、列車、ツリーハウス、風車、ヨルトなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

<Airbnb(エアビーアンドビー)について>

Airbnbのコミュニティは、2人のホストがサンフランシスコの自宅に3人のゲストを迎えた2007年に生まれ、以来、ホスト数は400万人に増え、世界中のほぼすべての国と地域にわたる約100,000都市で、10億人を超えるゲストをお迎えしてきました。Airbnbのホストは、今日もまたオリジナリティあふれる滞在とユニークな体験を提供しており、ゲストが心のつながりと居心地の良さとともに世界を体験することを可能にしています。

※「Airbnb」「エアビーアンドビー」「エアビー」の各名称およびロゴはAirbnb Inc.の登録商標です。